

総 説

1. 職員現員数

60.4.1現在

区 分	総務課	漁 場 開 発 科	海 洋 資 源 科	境港分場	試 験 船	
					第1鳥取丸	第2鳥取丸
場 長	1					
次 長	1					
専 門 研 究 員				1		
科 ・ 分 場 長		1	1	(1)		
主 任 ・ 主 事	1					
専 門 技 術 員				1		
運転士(自動車整備士)	1					
研 究 員		2	1	1		
船 舶 乗 組 職 員					13	4
計	4	3	2	3	13	4

2. 事務分掌

60.4.1現在

	職 名	氏 名	分 掌 ・ 事 務
	場 長	大 谷 丈 夫	場の総括
	次 長	井 上 典 三	課の総括
	専 門 研 究 員	佐 野 茂	分場の総括
総 務 課	課 長(兼)	井 上 典 三	人事・予算・庶務
	主 任	山 本 恵美子	給与・文書・経理
	自動車整備士	博 田 則 義	公用車の運転・管理
漁場開発科	科 長	井 上 忠 雄	科の総括・浅海漁場開発・人工礁漁場調査
	研 究 員	松 本 勉	内水面増殖試験・魚病研究試験
	"	増 田 伸 哉	沿岸漁場造成・海洋牧場開発調査
海洋資源科	科 長	野 沢 正 俊	科の総括・沿岸資源生態・餌料生物調査
	研 究 員	山 田 英 明	白イカ資源開発・沿岸漁海況調査
境 港 分 場	分場長(兼)	佐 野 茂	200カイリ水域内資源・底魚漁場調査
	専 門 技 術 員	永 井 浩 爾	水産業改良普及活動の指導
	研 究 員	川 口 哲 夫	沖合漁海況・新漁場開発・浮魚漁場調査

	職名	氏名	分掌・事務
第1鳥取丸	船長	前田勝美	第1鳥取丸の運航・維持管理
	機関長	大西宏好	// 機関管理
	航海士	小谷弘文	// 漁労機器等の維持管理
	//	川西恒信	// 乗組
	//	宇野巍	// //
	//	森脇隆志	// //
	機関士	浜田利幸	// //
	//	宮脇富士男	// //
	//	古田栄	// //
	通信士	松本仁	// 無線機器等の維持管理
	//	生田繁行	// 乗組
	船員	吉沢盛夫	// //
//	岩崎光真	// //	
第2鳥取丸	船長	早野一成	第2鳥取丸の運航・維持管理
	機関長	田中洵	// 機関管理
	航海士	沢富一	// 無線機器等の維持管理
	船員	山下秀実	// 漁具等の維持管理

3. 事業別予算（昭和60年度当初）

事業名	予算額（千円）	摘要
水産試験場費	71,278	
管理運営費	7,696	
一般管理費	7,696	単県
試験研究費	50,210	
資源生態調査費	13,474	
沿岸重要資源生態調査費	528	単県
200カイリ水域内漁業資源調査費	3,732	国委 $\frac{10}{10}$
海洋牧場開発調査費	5,478	国委 $\frac{10}{10}$
白イカ資源開発利用研究費	3,736	国補 $\frac{1}{2}$
漁場環境調査費	3,913	
沖合漁海況調査費	2,448	国補 $\frac{1}{2}$
沿岸漁海況調査費	702	単県
餌料生物調査費	763	単県

事業名	予算額 (千円)	摘要
漁場開発試験調査費	25,920	
浮魚漁場調査費	11,628	{ 単県 収入
底魚漁場調査費	6,675	{ 単県 収入 国委 $\frac{10}{10}$
沿岸漁場造成技術開発試験費	980	単県
新漁場開発試験調査費	6,637	{ 単県 収入
増養殖技術開発試験場	6,903	
魚病対策試験費	1,000	単県
増養殖指導費	498	単県
ズワイガニ移殖放流試験費	5,405	単県
船舶維持費	13,372	
第1鳥取丸維持管理費	10,295	単県
第2鳥取丸維持管理費	1,499	単県
第2鳥取丸定期検査費	1,578	単県